

緩和的放射線治療（がんの症状を緩和する放射線治療）

がんにより痛みや出血などの症状が出ることがあります。痛み止めなどの薬で治療することも多いですが、放射線治療が有効なことがあります。治療期間は1日～3週程度が多く、身体への負担が少ない治療です。当院では、主治医と放射線科医が連携することにより、このような緩和的放射線治療も積極的に行っております。

緩和的放射線治療の対象となる例：

- 骨転移による疼痛
- 骨転移による脊髄圧迫症状
- 神経浸潤による疼痛・麻痺
- 腫瘍の浸潤による喀血・下血・性器出血・膀胱出血・皮膚出血
- 腫瘍の圧迫による気道・食道・胆道・門脈・大静脈などの狭窄
- 脳転移による圧迫症状

